# 令和2年度

つがる市 公営企業会計決算審査意見書

つがる市監査委員

つがる市長 倉 光 弘 昭 様

つがる市監査委員 台 丸 谷 績

つがる市監査委員 佐々木 慶和

令和2年度つがる市公営企業会計決算審査意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定に基づき、審査に付された令和2 年度つがる市下水道事業会計決算について審査した結果、次のとおり意見 を提出します。

# 

第1	審查	の対象	1
第2	審查	の期間	1
第3	審查	の方法	1
第4	審查	の結果	1
	1 予	算執行状況	2
	(1)	収益的収入及び支出 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(2)	資本的収入及び支出 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	2 稻	営状況	4
	(1)	経営成績	4
	(2)	収益及び費用の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4	- 5
	(3)	業務の状況 5	- 7
	3 原	務状況	7
	(1)	資産	7
	(2)	負債	7
	(3)	資本	7
	4 組	営分析	8
	5 🕏	とめ	9
	(1)	事業別利益収支	9
	(2)	建設改良工事	9
	(3)	企業債	1 0
	(4)	むすび	1 0
	<ul> <li>別滑</li> </ul>	決算審查資料(資料 $1 \sim 3$ ) ···································	頁末

## 凡例

- 1 文中の金額は、円単位で表示している。
- 2 比率 (%) は、小数点以下第2位を四捨五入し、第1位までを表示している。
- 3 構成比率は、合計が100.0となるよう一部調整している。
- 4 各表中の符号の用法は、次のとおりである。

「△」 … 減数、又は負数

「0.0」 ・・・・・・・ 0 又は該当数値があるが、表示単位未満のもの

「一」 …… 該当数字のないもの、又は算出不能なもの

# 令和2年度つがる市公営企業会計決算審査意見

下水道事業会計については、令和2年4月1日をもって官公庁会計から公営企業会計に移 行し今回が初めての決算となるため、本意見書において前年度との比較ができない項目につ いては、当年度の数値のみ記載した。

#### 第1 審査の対象

令和2年度つがる市下水道事業会計決算

#### 第2 審査の期間

令和3年5月28日から令和3年8月11日まで

## 第3 審査の方法

審査に付された決算書及び付属書類が関係法令等に準拠し、下水道事業の経営成績及び財政状況を適正に表示しているかを検証するため、諸帳簿の照合のほか、必要に応じて関係職員の説明を求め、会計処理の正確性と地方公営企業法第3条に規定されている企業の経済性を発揮するとともに、その本来の目的である公共の福祉を増進するように運営されなければならないという「経営の基本原則」に則って経営されているかを審査したものである。

#### 第4 審査の結果

下水道事業は関係法令等に基づいて運営されており、提出された決算書及び付属書類は証書類に基づいて正確に処理され、財務諸表及び財政状態を適正に表示しているものと認められた。

#### 1 予算執行状況

(注:金額は仮受、仮払消費税及び地方消費税込みの金額である。)

#### (1) 収益的収入及び支出

〔収入〕 (単位:円、%)

区 分	予 算 額	決 算 額	増減額	執行率	備考
下水道事業収益	1,263,291,000	1,291,980,263	28,689,263	102.3	
営 業 収 益	233,155,000	251,525,276	18,370,276	107.9	<b>%</b> 1
営 業 外 収 益	1,030,136,000	1,033,980,685	3,844,685	100.4	<b>%</b> 2
特 別 収 益	0	6,474,302	6,474,302	_	

※1. うち仮受消費税及び地方消費税 22,468,732 円※2. うち仮受消費税及び地方消費税 718 円

[支 出] (単位:円、%)

	区	分		予 算 額	決 算 額	不用額	執行率	備考
下 水	道事	業費	用	1,263,291,000	1,222,602,410	40,688,590	96.8	
営	業	費	用	1,100,454,300	1,074,500,056	25,954,244	97.6	<b>%</b> 3
営	業外	費	用	154,917,000	141,686,008	13,230,992	91.5	<b>%</b> 4
特	別	損	失	6,829,000	6,416,346	412,654	94.0	<b>%</b> 5
予	備		費	1,090,700	0	1,090,700	0.0	

※3. うち仮払消費税及び地方消費税 18,088,374 円

※4. うち仮払消費税及び地方消費税

1,370 円

※5. うち仮払消費税及び地方消費税

67,641 円

収益的収入の決算額は 1,291,980,263 円であり、予算額 1,263,291,000 円に対して 102.3%の執行率で 28,689,263 円の増加となっている。

収入の内訳では、営業収益の決算額が 251,525,276 円で、執行率は 107.9%、営業外収益の決算額は 1,033,980,685 円で、執行率は 100.4%、特別収益の決算額は 6,474,302 円となっている。

収益的支出の決算額は 1,222,602,410 円であり、予算額 1,263,291,000 円に対して 96.8% の執行率で不用額 40,688,590 円を生じている。

支出の内訳では、営業費用の決算額が 1,074,500,056 円で、執行率は 97.6%、営業外費用の決算額が 141,686,008 円で、執行率 91.5%、特別損失の決算額は 6,416,346 円で、執行率は 94.0%、予備費の決算額は 0 円で、不用額 1,090,700 円を生じている。

支出の予算額に対して不用額を生じた主なものは、処理場費委託料の入札減、処理場費動力費の減少によるものなどである。

# (2) 資本的収入及び支出

(収入) (単位:円、%)

区	分		予 算 額	決 算 額	増減額	執行率	備考
資 本	的収	入	576,081,000	576,515,710	434,710	100.1	
企	業	債	349,500,000	348,400,000	△ 1,100,000	99.7	
出	資	金	21,002,000	21,002,000	0	100.0	
補	助	金	203,795,000	203,313,000	△ 482,000	99.8	
負	担	金	1,784,000	3,800,710	2,016,710	213.0	

(支 出) (単位:円、%)

区 分	予 算 額	決 算 額	不用額	執行率	備考
資 本 的 支 出	961,262,000	958,242,588	3,019,412	99.7	
建設改良費	241,205,000	238,186,667	3,018,333	98.7	<b>※</b> 1
企業債償還金	720,057,000	720,055,921	1,079	100.0	

※1. うち仮払消費税及び地方消費税 20,936,590 円

資本的収入の決算額は 576,515,710 円であり、予算額 576,081,000 円に対して、100.1% の執行率で 434,710 円の増加となっている。

収入の内訳では、企業債の決算額が 348,400,000 円で、執行率は 99.7%、出資金の決算額は 21,002,000 円で、執行率は 100.0%、補助金の決算額は 203,313,000 円で、執行率は 99.8%、負担金の決算額は 3,800,710 円で、執行率は 213.0%となっている。

資本的支出の決算額は 958,242,588 円であり、予算額 961,262,000 円に対して、99.7% の執行率で不用額 3,019,412 円を生じている。

支出の内訳では、建設改良費の決算額が 238,186,667 円で、執行率は 98.7%、企業債償 還金の決算額が 720,055,921 円で、執行率は 100.0%となっている。

支出の予算額に対して不用額となった主なものは、設計監理委託料の減及び補償費移転補償の発生なし、工事請負費の入札減などである。

なお、決算額において、資本的収入が資本的支出額に不足する額、381,726,878 円は、当年度分損益勘定留保資金 351,536,131 円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 4,847,747 円、前年度繰越財源 25,343,000 円で補てんしている。

## 2 経営状況 (資料1 損益計算書・資料3 セグメント別損益計算書参照)

(1) **経営成績** (単位:円、%)

	区 分	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率	備 考
総	収 益	1,265,271,304	-	ı	ı	
r	営 業 収 益	229,056,544	-	ı	ı	
内 訳	営 業 外 収 益	1,029,740,458	-	ı	ı	
	特 別 利 益	6,474,302	-	-	ı	
総	費用	1,204,983,273	1	ı	ı	
r	営 業 費 用	1,056,411,682	-	ı	ı	
内 訳	営 業 外 費 用	142,222,886	-	ı	ı	
Α, .	特 別 損 失	6,348,705	-	-		
純	利 益	60,288,031	-	-	-	

当年度における経営成績をみると、総収益が 1,265,271,304 円で、総費用が 1,204,983,273 円であり、60,288,031 円の純利益となった。

## (2) 収益及び費用の状況

事業収益比較表 (単位:円、%)

						構成		構成・比率	比	較
	事	業	名		令和2年度	比率	令和元年度		増減	増 減 率
公	共	下 水 違	重 事	業	393,013,961	31.1		1		_
特公	定 共	環 境 下 水 違	保 重 事	全業	203,675,557	16.1		١		_
農	業 1	集落排	水事	業	653,981,786	51.7	1	ı	ı	_
浄整	ſĿ	´ 槽 備 事	設 ¥	置業	14,600,000	1.1	_		_	_
合				計	1,265,271,304	100.0	_	_	_	_

4 事業の収益合計額は 1,265,271,304 円で、その内訳は、公共下水道事業が 393,013,961 円 (31.1%)、特定環境保全公共下水道事業が 203,675,557 円 (16.1%)、農業集落排水事業が 653,981,786 円 (51.7%)、浄化槽設置整備事業が 14,600,000 円 (1.1%) となっている。

事業費用比較表 (単位:円、%)

						構成		構成・比率	比	較
	事	業	名		令和2年度	比率	令和元年度		増減	増 減 率
公	共	下 水 道	事	業	409,236,664	34.0	-	١	ı	_
特公	定 共	環 境 下 水 道	保 事	全業	187,415,287	15.5	-	١	ı	_
農	業 4	集落排力	水事	業	594,934,585	49.4	-		ı	_
浄整	16	´ 槽 備 事	設	置業	13,396,737	1.1	_	_	_	_
合				計	1,204,983,273	100.0	_	_	_	_

4 事業の費用合計額は、1,204,983,273 円で、その内訳は、公共下水道事業が 409,236,664 円 (34.0%)、特定環境保全公共下水道事業が 187,415,287 円 (15.5%)、農業集落排水事業が 594,934,585 円 (49.4%)、浄化槽設置整備事業が 13,396,737 円 (1.1%) となっている。

### (3) 業務の状況

公共下水道事業

区分	令和2年度	令和元年度	増減	増減率
整備率	85.0 %	84.6 %	0.4 %	_
処 理 区 域 内 人 口	6,585 人	6,600 人	△ 15 人	△ 0.2 %
水洗化人口	4,110 人	3,965 人	145 人	3.7 %
処理区域世帯数	2,886 世帯	2,842 世帯	44 世帯	1.5 %
水洗化世带数	1,833 世帯	1,751 世帯	82 世帯	4.7 %
年 間 有 収 水 量	<b>439,415</b> m³	<b>425,463</b> m³	<b>13,952</b> m³	3.3 %

公共下水道整備率は 85.0%で、前年度より 0.4%の増加、処理区域内人口は 6,585 人で、前年度より 15 人 (0.2%)減少、水洗化人口は 4,110 人で、前年度より 145 人 (3.7%) 増加となっている。

また、処理区域世帯数は 2,886 世帯で、前年度より 44 世帯 (1.5%) 増加、水洗化世帯数は 1,833 世帯で、前年度より 82 世帯 (4.7%) 増加、年間有収水量は 439,415 ㎡と13,952 ㎡ (3.3%) 増加となっている。

#### 特定環境保全下水道事業

区分	令和2年度	令和元年度	増減	増減率
整備率	100.0 %	100.0 %	0.0 %	_
処 理 区 域 内 人 口	2,045 人	2,093 人	△ 48 人	△ 2.3 %
水洗化人口	1,037 人	1,054 人	△ 17 人	△ 1.6 %
処 理 区 域 世 帯 数	929 世帯	938 世帯	△ 9 世帯	△ 1.0 %
水洗化世帯数	493 世帯	491 世帯	2 世帯	0.4 %
年 間 有 収 水 量	<b>109,787</b> m³	107,189 m³	<b>2,598</b> m³	2.4 %

特定環境保全下水道整備率は 100.0%整備されており、処理区域内人口は 2,045 人で、前年度より 48 人(2.3%)減少、水洗化人口は 1,037 人で、前年度より 17 人(1.6%)減少となっている。

また、処理区域世帯数は 929 世帯で、前年度より 9 世帯 (1.0%) 減少、水洗化世帯数は 493 世帯で、前年度より 2 世帯 (0.4%) 増加、年間有収水量は 109,787 ㎡と 2,598 ㎡ (2.4%) 増加となっている。

#### 農業集落排水事業

区分	令和2年度	令和元年度	増減	増減率
整備率	100.0 %	100.0 %	0.0 %	_
処理区域内人口	12,288 人	12,519 人	△ 231 人	△ 1.8 %
水洗化人口	9,499 人	9,577 人	△ 78 人	△ 0.8 %
処 理 区 域 世 帯 数	5,129 世帯	5,104 世帯	25 世帯	0.5 %
水洗化世带数	3,836 世帯	3,770 世帯	66 世帯	1.8 %
年 間 有 収 水 量	<b>791,542</b> m³	<b>756,728</b> m³	<b>34,814</b> m³	4.6 %

農業集落排水整備率は 100.0%整備されており、処理区域内人口は 12.288 人で、前年度より 231 人(1.8%)減少、水洗化人口は 9,499 人で、前年度より 78 人(0.8%)減少となっている。

また、処理区域世帯数は 5,129 世帯で、前年度より 25 世帯 (0.5%) の増加、水洗化世帯数は 3,836 世帯で、前年度より 66 世帯 (1.8%) 増加、年間有収水量は 791,542 ㎡と 34,814 ㎡ (4.6%) 増加となっている。

#### 浄化槽設置整備事業

区分	令和2年度	令和元年度	増減	増減率
行政区域内人口	9,031 人	9,308 人	△ 277 人	△ 3.0 %
浄 化 槽 申 請 台 数 ( 5 人 槽 )	11 基	12 基	△1基	△ 8.3 %
浄 化 槽 申 請 台 数 ( 7 人 槽 )	7 基	14 基	△7基	△ 50.0 %
浄 化 槽 申 請 台 数 ( 10 人 槽 )	2 基	1 基	<b>1</b> 基	100.0 %

行政区域内人口は 9,031 人で、前年度より 277 人(3.0%)減少、浄化槽申請台数(5 人槽)は 11 基で、前年度より 1 基(8.3%)減少、浄化槽申請台数(7 人槽)は 7 基で、前年度より 7 基(50.0%)減少となっており、浄化槽申請台数(10 人槽)は 2 基で、前年度より 1 基(100.0%)増加となっている。

# 3 財務状況 (資料2 貸借対照表参照)

(単位:円、%)

区	分	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率	備	考
資	産	21,395,991,887	-	-	-		
負	債	19,855,035,305	-	-	-		
資	本	1,540,956,582	-	-	-		

#### (1) 資産

資産の期末現在高は 21,395,991,887 円である。

なお、資産の構成状況は、固定資産が **21,215,861,766** 円 (構成比 **99.2**%)、流動資産が **180,130,121** 円 (構成比 **0.8**%) となっている。

#### (2) 負債

負債の期末現在高は 19,855,035,305 円である。

なお、負債の構成状況は、固定負債が 7,941,014,669 円 (構成比 40.0%)、流動負債が 812,630,882 円 (構成比 4.1%)、繰延収益が 11,101,389,754 円 (構成比 55.9%) となっている。

#### (3) 資本

資本の期末現在高は 1,540,956,582 円である。

なお、資本の構成状況は、資本金が 1,266,722,201 円 (構成比 82.2%)、剰余金が 274,234,381 円 (構成比 17.8%) となっている。

# 4 経営分析(資料1 損益計算書・資料2 貸借対照表参照)

これまで下水道事業における経営成績及び財務状況について実態を把握してきたが、ここで財務分析の指数を掲げるので関係数値を比較し、今後の経営における指標として参考にされたい。

(単位:%)

	項目	算    式		令和2年度	令和元年度	比較
	固定資産	固定資産	-×100	99.2	-	-
構	構成比率	資産合計	7.100	33.2		
成	固定負債	固定負債	-×100	37.1		
比	構成比率	負債・資本合計	_ ×100	3/.1	-	-
率	自己資本	自己資本(資本金+剰余金+繰延収益)	-×100	59.1		
	構成比率	負債・資本合計	_ × 100	59.1	1	-
	固定資産対	固定資産	_×100	103.1		
	長期資本比率	固定負債+自己資本(資本金+剰余金+繰延収益)	_ × 100	103.1	-	-
財	固定比率	固定資産	-×100	167.0		
	固定比率	自己資本(資本金+剰余金+繰延収益)	_ × 100	167.8	-	-
務	次 <b>科</b> U. 家	流動資産	×100	22.2	-	
比	流動比率	流動負債	×100			-
	酸性試験比率	現金・預金+(未収金-貸倒引当金)	×100	22.2		
率	(当座比率)	流動負債	_ \ 100		-	-
	田 久 小 歩	現金・預金	-×100	14.7		
	現 金 比 率	流動負債	_ \ 100	14.7	-	-
	純 利 益 対	当年度純利益	× 100	4.0		
収	総収益比率	収益合計	—×100	4.8	-	-
<del>)(</del> -	総収益対	収益合計	×100	105.0		
益	総費用比率	費用合計	\ 100	105.0		-
率	営業収益対	営業収益	× 100	21 7		
	営業費用比率	営業費用	—×100	21.7	-	-

#### 5 まとめ

# (1)事業別利益収支

(単位:円)

	事	業		名		事業収益	事業費用	事業利益	備考
公	共	下 水	道	事	業	393,013,961	409,236,664	△ 16,222,703	
特公	定共	環 下 水		保 事	全業	203,675,557	187,415,287	16,260,270	
農	業身	集 落 排	丰 水	事	業	653,981,786	594,934,585	59,047,201	
浄 整	化	備	設 事	Ļ	置業	14,600,000	13,396,737	1,203,263	
合					計	1,265,271,304	1,204,983,273	60,288,031	

公共下水道事業が 16,222,703 円の純損失、特定環境保全公共下水道事業が 16,260,270 円の純利益、農業集落排水事業が 59,047,201 円の純利益、浄化槽設置整備事業が 1,203,263 円の純利益となっており、4事業の合計では、60,288,031 円の純利益となっている。

# (2)建設改良工事

(単位:円)

	事		業			名		工 事 名	金	額	備考
公	共	下	水	. }	道	事	業	蓮川地区汚水管渠布設工事	102,	355,000	
公	共	下	水	j	道	事	業	柴田地区汚水管渠布設工事	55,	462,000	
公	共	下	水	j	道	事	業	県道越水・木造線舗装復旧工事	10,	395,000	
公	共	下	水	j	道	事	業	柴田地区マンホールポンプ設置工事	11,	671,000	
公	共	下	水	j	道	事	業	木造浄化センター処理機器更新工事	6,	215,000	
農	業	集	落	排	水	事	業	再賀地区処理施設処理機器更新	1,	267,200	
農	業	集	落	排	水	事	業	玉稲地区処理施設処理機器更新	2,	420,000	
農	業	集	落	排	水	事	業	越水地区処理施設処理機器更新	1,	232,000	
農	業	集	落	 排	水	事	業	桑野木田地区処理施設処理機器更新	16,	819,000	
					,	合		· 計	207,	836,200	

汚水管渠布設工事が 2 件で 157,817,000 円、舗装復旧工事が 10,395,000 円、マンホールポンプ設置工事が 11,671,000 円、処理機器更新工事が 5 件で 27,953,200 円、これらを合計すると 207,836,200 円となっている。

(3)企業債 (単位:円)

			·		
種類	発行総額	当年度償還高	償還高累計	未償還残高	備考
公共下水道事	業 6,046,000,000	234,406,519	2,405,703,339	3,640,296,661	
(令和2年度発行分	180,200,000	0	0	180,200,000	
特 定 環 境 保公 共 下 水 道 事	全	69,507,523	761,713,095	872,786,905	
(令和2年度発行分	15,400,000	0	0	15,400,000	
農業集落排水事	8,764,000,000	416,141,879	4,933,402,478	3,830,597,522	
(令和2年度発行分	) 152,800,000	0	0	152,800,000	
合 計	16,792,900,000	720,055,921	8,100,818,912	8,692,081,088	

令和2年度に 348,400,000 円を借入、720,055,921 円を償還し、未償還残高が8,692,081,088 円となり、前年度に比べ371,655,921 円減で4.1%の減少となった。

#### (4)むすび

下水道事業の収入については、一般家庭における節水意識の定着や節水器具の普及に加え、人口減少や少子高齢化に伴い給水人口が年々減少している。

そのため、下水道使用料の減少が予測されていることから、下水道接続未加入者への加入促進を積極的に行い、下水道使用料の確保に努めることが必要である。

また、適切な施設の維持管理や計画的な老朽対策としての設備更新が必要になるなど、 下水道事業を取り巻く経営環境は厳しさが増しつつあると思われることから、経営の効率 化・健全化を図り安全で安定した施設整備に努められたい。

今後において、平成29年度を計画初年度とする「つがる市公共下水道事業特別会計経営戦略」、「つがる市農業集落排水事業特別会計経営戦略」における取組を確実に実行し、公共の福祉を増進するよう良質な下水道サービスが提供されることを進められたい。

# 下水道事業会計損益計算書

(単位:円、%)

						(単位:	: 円、%)
	科目		令和2年度	令和元年度	比	較	備 考
			17 7 日 2 干 及	14 7H 7L 〒/文	増減額	増減率	C till
1	営 業 収	益	229,056,544	-	-	-	
	下 水 道 使 用	料	224,689,244	-	-	-	
	他会計負担	金	3,890,000	-	-	-	
	その他営業収	益	477,300	-	-	-	
2		益	1,029,740,458	-	-	-	
	受取利息及配 当	び 金	4,029	-	-	-	
	補助	金	3,405,000	-	-	-	
	他会計補助	金	580,462,000	-	-	-	
	長期前受金戻	入	445,853,981	-	-	-	
	雑 収	益	15,448	-	-	-	
3	特 別 利	益	6,474,302	-	-	-	
Ц	又 益 合 計	•	1,265,271,304	-	-	-	
4	営 業 費	用	1,056,411,682	-	-	-	
	管 渠	費	30,858,445	-	-	-	
	処 理 場	費	141,265,584	-	-	-	
	総係	費	66,767,293	-	-	-	
	減 価 償 却	費	817,520,360	-	-	-	
5	営 業 外 費	用	142,222,886	-	-	-	
	支払利息及企業債取扱諸	び 費	129,815,510	-	-	-	
	雑  支	出	12,407,376	-	-	-	
6	特 別 損	失	6,348,705	-	-	-	
	<b>費</b> 用 合 計	•	1,204,983,273	-	-	-	
1	営 業 損 益		△ 827,355,138	-	-	-	
希	圣 常 損 益		60,162,434	-	-	-	
<u> </u>	当年度純利益		60,288,031	-	-	-	
	前年度繰越引益剰余金		0	-	-	-	
	当年度未処分 利益剰余金		60,288,031	-	-	-	

# 下水道事業会計貸借対照表

(単位:円、%)

		Г		(単位・门、70)		
科目	令和2年度	令和元年		比較		
71 H	金額	構成比	金額	構成比	増減額	構成比
1 固定資産	21,215,861,766	99.2	-	-	-	-
(1) 有形固定資産	21,214,780,554		-	-	-	-
イ土地	212,690,617	1.0	-	-	-	-
口建物	1,320,252,447	6.2	-	-	-	-
ハー構築物	18,840,384,010	88.1	-	-	-	-
ニ 機械及び装置	840,158,494	3.9	-	-	-	-
ホ 車両運搬具	145,632	0.0	-	-	-	-
へ 工具、器具及び備品	1,149,354	0.0	-	-	-	-
(建設仮勘定)	0	0.0	-	-	-	-
(2) 無形固定資産	0	0.0	-	-	-	-
イ 電話加入権	0	0.0	-	-	-	-
(3) 投資その他の資産	1,081,212	0.0	-	-	-	-
イ その他投資	1,081,212	0.0	-	-	-	-
2 流動資産	180,130,121	0.8	-	-	-	-
(1) 現金・預金	119,261,316	0.6	-	-	-	-
(2) 未収金	62,074,805	0.3	-	-	-	-
貸倒引当金	△ 1,206,000	0.0	-	-	-	-
(3) 貯蔵品	0	0.0	-	-	-	-
(前払金)	0	0.0	-	-	-	-
その他流動資産	0	0.0	-	-	-	-
資産合計	21,395,991,887	100.0	-		-	
1 固定負債	7,941,014,669	40.0	-	-	-	-
(1) 企業債	7,941,014,669	40.0	-	-	-	-
2 流動負債	812,630,882	4.1	-	-	-	-
(1) 企業債	751,066,419	3.8	-	-	-	-
(2) 未払金	58,479,463	0.3	-	-	-	-
(3) 引当金	2,885,000	0.0	-	-	-	-
(4) その他流動負債	200,000		-	-	-	-
3 繰延収益	11,101,389,754	55.9	-	-	-	-
(1) 長期前受金	11,547,243,735		-	-	-	-
収益化累計額	△ 445,853,981	△ 2.2	-	-	-	-
負債合計	19,855,035,305	92.8	-	-	-	-
1 資本金	1,266,722,201	82.2	-	-	-	-
2 剰余金	274,234,381	17.8	-	-	-	-
(1) 資本剰余金	213,946,350	13.9	-	-	-	-
イ 補助金	94,171,369	6.1	-	-	-	-
口 受贈財産評価額	15,188,494	1.0	-	-	-	-
ハ 他会計繰入金	104,556,000	6.8	-	-	-	-
二 事業負担金	30,487	0.0	-	-	•	-
(2) 利益剰余金	60,288,031	3.9	-	-	-	-
イ 当年度未処理剰余金	60,288,031	3.9	-	-	-	-
資本合計	1,540,956,582	7.2	-	-	-	-
負債・資本合計	21,395,991,887	100.0	-	-	-	-
		<u> </u>		1		1

# 下水道事業会計セグメント別損益計算書

(単位:円)

					(単位:円)
科 目	公共下水道	特定環境保全 公共下水道	農業集落排水	浄化槽設置	合 計
下水道事業収益	393,013,961	203,675,557	653,981,786	14,600,000	1,265,271,304
営業収益	69,189,519	21,951,974	137,915,051	0	229,056,544
下水道使用料	65,069,019	21,922,274	137,697,951	0	224,689,244
他会計負担金	3,890,000	0	0	0	3,890,000
その他営業収益	230,500	29,700	217,100	0	477,300
手数料	230,500	29,700	217,100	0	477,300
営業外収益	317,350,140	181,723,583	516,066,735	14,600,000	1,029,740,458
受取利息及び配当金	3,922	0	107	0	4,029
補助金	0	0	0	3,405,000	3,405,000
国庫補助金	0	0	0	2,862,000	2,862,000
県補助金	0	0	0	543,000	543,000
他会計補助金	193,681,000	82,957,000	292,629,000	11,195,000	580,462,000
長期前受金戻入	123,652,336	98,766,583	223,435,062	0	445,853,981
維収益	12,882	0	2,566	0	15,448
特別利益	6,474,302	0	0	0	6,474,302
その他特別利益	6,474,302	0	0	0	6,474,302
下水道事業費用	409,236,664	187,415,287	594,934,585	13,396,737	1,204,983,273
営業費用	340,693,134	175,690,056	526,880,350 17,772,434	13,148,142	1,056,411,682
管渠費 材料費	10,259,894	2,826,117 0	97,190	0	30,858,445 97,190
	1,886,720	2,092,654	13,230,242	0	17,209,616
修繕費	500,000	2,092,634	36,091	0	536,091
	24,585	24,585	67,460	0	116,630
通信運搬費	558,589	708,878	2,086,651	0	3,354,118
<b>賃借料</b>	0	0	108,000	0	108,000
委託料	2,290,000	0	2,110,000	0	4,400,000
工事請負費	5,000,000	0	0	0	5,000,000
負担金補助金及び交付金	0	0	36,800	0	36,800
処理場費	28,447,594	17,164,669	95,653,321	0	141,265,584
手当	41,689	0	0	0	41,689
備消品費	1,128,622	285,582	1,957,179	0	3,371,383
光熱水費	83,340	131,640	669,000	0	883,980
動力費	7,539,707	4,677,773	28,025,804	0	40,243,284
燃料費	28,146	15,546	66,935	0	110,627
修繕費	952,500	314,791	4,508,750	0	5,776,041
保険料	11,999	25,177	140,892	0	178,068
通信運搬費	25,751	0	102.000	0	25,751
手数料	0	0	183,000	0	183,000
委託料 総係費	18,635,840 28,824,266	11,714,160 9,803,435	60,101,761 14,991,450	0 13,148,142	90,451,761 66,767,293
	11,309,400	4,480,800	5,418,000	1,999,272	23,207,472
	4,554,443	1,959,867	1,647,469	463,230	8,625,009
	1,449,099	405,318	886,440	144,143	2,885,000
法定福利費	5,927,163	2,348,350	2,839,529	385,360	11,500,402
旅費	2,337	2,5 10,550	2,033,323	0	2,337
備消品費	92,158	20,910	20,400	0	133,468
光熱水費	658,837	0	0	0	658,837
食糧費	3,663	0	0	0	3,663
印刷製本費	159,091	68,182	338,967	0	566,240
修繕費	240,000	0	0	0	240,000
通信運搬費	965,286	248,911	2,185,825	7,637	3,407,659
手数料	420,744	176,097	801,852	0	1,398,693
委託料	2,500,000	0	0	0	2,500,000
報償費	164,600	0	0	0	164,600
負担金補助金及び交付金	82,445	0	36,968	10,148,500	10,267,913
貸倒引当金繰入額	295,000	95,000	816,000	0	1,206,000
減価償却費	273,161,380	145,895,835	398,463,145	0	817,520,360
有形固定資産減価償却費	273,161,380	145,895,835	398,463,145	0 505	817,520,360
営業外費用	66,510,961	10,965,727	64,736,603	9,595	142,222,886
支払利息及び企業債取扱諸費	54,515,899	10,965,727	64,333,884	0	129,815,510
企業債利息 雑支出	54,515,899 11,995,062	10,965,727 0	64,333,884 402,719	9,595	129,815,510 12,407,376
	2,032,569	759,504	3,317,632	239,000	6,348,705
<u> </u>	2,032,569	759,504	3,317,632	239,000	6,348,705
		△ 153,738,082	△ 388,965,299	△ 13,148,142	△ 827,355,138
			62,364,833		
経常損益	△ 20,664,436	17,019,774	h/ 1h4 X 1 1	1,442,263	60,162,434